

○水生生物モニタリング調査結果一覧(猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J)

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
I-1	○	○	○	○	○	○
I-2	—	○	—	—	○	—
I-3	○	○	○	—	○	—
I-4	—	○	—	—	○	—
J-1	○	○	○	—	○	—

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		水質		底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻(水)	時刻(泥)	水温(℃)	泥温(℃)	性状	色相	混入物	全水深(m)	透明度(m)
I-1(表層)	37.5047°	140.1143°	H28.10.19	09:20	09:48	17.9	16.1	軟泥	7.5Y 2/1	植物片	9.5	8.0
I-1(下層)						17.6						
I-2	37.4995°	140.1409°		—	09:02	—	17.4	軟泥	7.5Y 4/2	植物片	—	—
I-3(表層)	37.5077°	140.0263°		10:45	10:51	18.1	17.9	軟泥	7.5Y 6/3	シジミ、植物片	6.5	>6.5
I-3(下層)						17.8						
I-4	37.5160°	140.1092°		—	10:23	—	18.3	砂礫	7.5Y 5/3	水草	—	—
J-1(表層)	37.4203°	140.1008°	08:22	08:31	17.8	18.0	砂	7.5Y 5/3	植物片、シジミ、ユスリカ	4.8	>4.8	
J-1(下層)												

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
I-1(表層)	37.5047°	140.1143°	H28.10.19	09:20	7.5	<0.5	1.7	9.1	11.5	0.06	0.8	<1	0.8	0.0023	0.0097	—
I-1(下層)					5.9	<0.5	1.5	9.4	13.5	0.07	0.7	2	0.9	N.D. (0.0017)	0.010	0.00090
I-3(表層)	37.5077°	140.0263°		10:45	7.0	<0.5	1.6	9.4	11.3	0.06	0.8	<1	0.5	N.D. (0.0015)	0.0095	—
I-3(下層)					7.0	<0.5	1.6	9.4	11.3	0.06	0.7	<1	0.7	0.0024	0.0097	—
J-1(表層)	37.4203°	140.1008°		08:22	6.6	0.7	1.9	9.6	11.3	0.06	1.0	<1	0.5	N.D. (0.0018)	0.0097	—
J-1(下層)					6.8	2.0	2.9	9.2	11.5	0.06	1.1	<1	0.6	0.0021	0.0098	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
I-1	37.5047°	140.1143°	H28.10.19	09:48	6.7	196	76.7	9.8	25.9	2.488	0.3	0.7	5.8	53.8	17.0	22.4	0.10	4.8	87	520	0.29
I-2	37.4995°	140.1409°		09:02	6.9	208	70.6	7.8	19.6	2.510	0.3	0.8	2.0	44.8	34.0	18.1	0.069	4.8	57	380	—
I-3	37.5077°	140.0263°		10:51	7.0	256	70.0	10.4	21.9	2.508	0.1	0.3	5.2	37.6	38.0	18.8	0.050	4.8	25	150	—
I-4	37.5160°	140.1092°		10:23	6.8	372	28.1	1.9	5.1	2.662	30.5	16.2	30.1	6.7	7.7	8.8	0.75	19	7.0	53	—
J-1	37.4203°	140.1008°		08:31	7.0	340	34.4	1.9	3.6	2.616	0.5	3.9	76.1	18.5	0.2	0.8	0.32	4.8	67	410	—

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)		
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137			
I-1 I-2 (北岸)	-	37.5047° 37.4995°	140.1143° 140.1409°	H28.10.19	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	20	0.41	未成魚/成魚	不明	内臓除去	16.0	2.0	14	-		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	6	0.81	成魚	ユスリカ類	内臓除去	34.3	5.3	29	-		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Zacco platypus</i>	オイカワ	20	0.34	未成魚/成魚	-	-	10.4	1.1	9.3	-		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Pseudogobio esocinus</i>	カマツカ	30	0.40	未成魚/成魚	-	-	9.2	1.3	7.9	-		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	12	0.52	成魚	不明	内臓除去	15.0	2.0	13	-		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	2	0.78	成魚	不定形残渣	内臓除去	26.0	4.0	22	-		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	1	0.052	未成魚	不定形残渣	内臓除去	11.9	2.0	9.9	-		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	ニゴイ	3	1.3	成魚	不定形残渣	内臓除去	28.0	4.0	24	-		
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	3	2.5	成魚	ワカサギ	内臓除去	53.8	8.8	45	0.18		
					脊椎動物	硬骨魚	ススキ	サツマ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	10	6.3	未成魚	ワカサギ	内臓除去	31.3	5.3	26	-		
脊椎動物	硬骨魚	ナマス	ナマス	<i>Silurus asotus</i>	ナマス	1	0.078	未成魚	魚類	内臓除去	13.1	2.1	11	-							
				H28.10.18	粗粒状有機物	-	-	-	水底落葉等	-	0.25	-	-	-	1.40	0.30	1.1	-			
J-1 (南岸)	-	37.4203°	140.1008°	H28.10.19	藻類・植物	-	-	-	-	プランクトン(浮遊藻類)	-	0.027	-	-	-	N.D.	N.D.(1.6)	N.D.(1.3)	-		
				H28.10.18	藻類・植物	双子葉植物	スイレン	スイレン	<i>Nuphar japonicum</i>	コウホネ	-	0.32	-	-	-	-	-	2.59	0.39	2.2	-
					藻類・植物	双子葉植物	ナス	ミツカシマ	<i>Nymphoides peltata</i>	アサザ	-	0.31	-	-	-	-	-	0.84	N.D.(0.32)	0.84	-
					藻類・植物	単子葉植物	モトカ	トチカミ	<i>Elodea nuttallii</i>	コカナダモ	-	0.23	-	-	-	-	-	2.72	0.42	2.3	-
					軟体動物	腹足	原始紐舌	タニシ	<i>Bellamyia japonica</i>	オオタニシ	27	0.16	成体	-	軟体部	0.98	N.D.(0.48)	0.98	-		
				軟体動物	腹足	原始紐舌	タニシ	<i>Bellamyia chinensis laeta</i>	マルタニシ	19	0.031	成体	-	軟体部	3.3	N.D.(1.5)	3.3	-			
				軟体動物	腹足	盤足目	カワナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	カワニナ	26	0.010	成体	-	軟体部	N.D.	N.D.(3.5)	N.D.(3.0)	-			
				H28.10.19	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	9	0.33	未成魚/成魚	不明	内臓除去	17.6	2.6	15	-		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	6	1.1	成魚	ユスリカ類	内臓除去	33.0	5.0	28	-		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Zacco platypus</i>	オイカワ	20	0.35	未成魚/成魚	-	-	5.41	0.61	4.8	-		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Pseudogobio esocinus</i>	カマツカ	30	0.38	未成魚/成魚	-	-	4.57	0.67	3.9	-		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	40	0.26	未成魚	-	-	9.0	1.2	7.8	-		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	4	2.4	成魚	不定形残渣	内臓除去	29.6	4.6	25	-		
				脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	ニゴイ	3	2.8	成魚	不定形残渣	内臓除去	24.8	3.8	21	-			
				H28.10.18	脊椎動物	硬骨魚	コイ	ドジョウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>	ドジョウ	27	0.11	未成魚/成魚	-	-	1.5	N.D.(0.55)	1.5	-		
				H28.10.19	脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	2	1.5	成魚	ワカサギ	内臓除去	50.1	7.1	43	0.16		
					脊椎動物	硬骨魚	ススキ	サツマ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	5	2.1	未成魚/成魚	ワカサギ	内臓除去	31.4	4.4	27	-		
				H28.10.18	脊椎動物	硬骨魚	ススキ	ハセ	<i>Gymnogobius urotaenia</i>	ウキゴリ	5	0.018	未成魚	-	-	19.8	3.8	16	-		
				H28.10.19	脊椎動物	硬骨魚	ナマス	ナマス	<i>Silurus asotus</i>	ナマス	1	0.93	成魚	魚類	内臓除去	18.7	3.7	15	-		
				H28.10.18	脊椎動物	両生	無尾	-	-	カエル類	39	0.030	幼生(オタマジャクシ)	-	-	15.3	2.3	13	-		
脊椎動物	両生	無尾	アマガエル		<i>Rana rugosa</i>	ツチガエル	13	0.032	成体	-	-	2.1	N.D.(1.6)	2.1	-						
脊椎動物	両生	有尾	イモリ		<i>Cynops pyrrhogaster</i>	アカハライモリ	19	0.086	成体	-	-	1.4	N.D.(0.74)	1.4	-						

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。